



アンダーパスの冠水にご注意ください!

豪雨や長雨のときアンダーパスなどを通る場合は、徐行して、冠水がおこっていないか確認し、注意しながら走ってください。

冠水が浅く見えても、車はマフラーから水が入るとエンジンは止まってしまいます。



アンダーパスの例：一般国道121号 平ヶ崎アンダー

冠水に気づいてその手前で止まった場合は、追突されないようにハザードランプを点灯してください。

万が一、車が水没すると、ドアは水圧で開かなくなります。窓からも脱出できない場合は、胸か首のあたりまで浸水するのを冷静に待って、大きく息を吸い、ドアを開けて脱出します。